

平成 27 年度第 1 回岡山県医療費適正化推進協議会 議事概要

日 時：平成 27 年 12 月 22(火) 18:00 ～ 19:30

場 所：おかやま西川原プラザ

【協 議】第 2 期岡山県医療費適正化計画の進捗状況について

<発言要旨>

- 事務局 資料「第 2 期岡山県医療適正化計画」について説明
資料「計画の進捗状況公表 フォーマット」について説明
資料「医療費適正化計画進捗状況管理資料」について説明
- 委 員 第 2 期岡山県医療費適正化計画の概要で、医療費適正化に取り組んだ場合、単年度で 2 8 5 億円の縮減ができるとのことだが、施策ごとの削減効果を教えて欲しい。
- 事務局 現段階では、この数値の内訳はわからない。
- 委 員 データヘルス事業が充足されたら、何がわかるのか。
- 事務局 過去の経緯から疾病特性、健診受診の有無などがわかり、受診を促すはたらきかけにつながる。また、腎臓数値の悪化している人については、個別訪問を行った結果、透析者の大幅減という結果につながっている。そのように各保険者ごとに地域に不足している部分を把握し、重点的に不足部分に取り組んでもらっている。
- 委 員 医療費の大部分を占める後期高齢者について、保険者に対しての指導はどうなっているか。
- 事務局 現在、市町村別にモデル事業を行っている。
- 委 員 後期高齢者広域連合で市町村の意見をくみ上げながら計画を作成しており、計画ができあがった後、それに基づいて今後、実際に市町村に動いてもらうという状況である。
- 委 員 資料の中で平成 2 5 年度の医療費適正化の推計値よりも実際の医療費がさ

がっているとあったが、今、医療費自体は落ち着いているということか。

- 事務局 平成25年度においては推計は6,919億円であったが、実際は6,682億円であり、適正化の効果が出てきているのではないかと思う。
- 委員 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少についてだが、県はどのように指導しているのか。
- 事務局 特定健康診査・特定保健指導に係る保険者への支援ということで、市町村の実施者に対してさまざまなデータを提示している。
ただし、メタボリックシンドロームへの直接の対策という点では決め手となるような関与はしていない。
- 委員 該当者を経年的に追うと、急激に痩せる人が2%ほど出るが、その人がリバウンドするケースが少なくない。急な体重変動はかえって健康を害しかねないので注意すべき。
- 事務局 きめ細かな指導が行われるよう、研修等で周知をはかっていきたい。
- 委員 在宅での死亡割合が岡山県は以前少し悪かった。最近どのような傾向にあるのか教えて欲しい。
- 事務局 申し訳ないが詳細なデータが今手元にない。岡山県ではH26年に11.2%であり、全国的にも岡山でも少し上昇傾向にあったように思う。
地域包括ケアシステムの構築ということで、自治体も努力をしているところであり、今後もう少し上がっていくのではないかとと思われる。
- 委員 5圏域で分けたらどの地域が多いというのはわかるか。
- 事務局 重ねて申し訳ないが、今手元に資料がない。
今後、ご指摘のあった観点をもって、きめ細かく分析していきたいと思う。
- 委員 市町村ごとには明らかになっていると思う。
- 委員 データヘルス事業でレセプト等のデータを分析とあるが、等の中身とはなにか。
- 事務局 健診データのことである。
- 委員 おそらくレセプトデータに比べ健診データは少ないと思う。レセプトから高額な療養費をいかに下げていくかが問題となる。後期高齢者については、今

後市町村が動くと言うが、今の状況としては後期高齢者広域連合と市町村との連携がとれていない。今後県としてこの状況をどうするのか。

- 事務局 データヘルス事業自体、ごく最近始まったものである。保険者とも昨年から話を開始したような状況なので、今後、検討しながら支援していきたいと考えている。
- 委員 生活保護者への指導や薬剤等々の問題も含めながら、各保険者はきっちりやっていただきたい。
- 委員 データヘルス事業については、確かに始まったばかりではあるが、各保険者がかなり意欲的に取り組んでいる。例えば特定健診を受けている人と受けていない人のレセプト比較が出来るようなデータベースができたりもしている。まだ不十分な部分もあるが、今後かなり期待できるのではないかと考えている。
- 委員 26年から予算措置が出来ているにも関わらず、現状がこういう状況なので、ということで意見させてもらった。今後だんだんとやってもらえるものと思う。
- 会長 そのほか何かありますか。
- 委員 岡山県栄養士会で、訪問介護員に糖尿病の食事を提供してもらう事業や、嚥下困難食や低栄養予防という観点から在宅での食事療法指導をする事業を行っている。医療へ食の部分から貢献できればと思っているので、支援をお願いしたい。
- 会長 第2期岡山県医療費適正化計画の進捗状況につき、いただいた意見をふまえ事務局において必要な修正をふまえ、公表・国へ報告させてもらう。

－閉会－